

2023年10月2日

各 位

株式会社大和証券グループ本社
大和P I パートナーズ株式会社
大和P I キャピタル株式会社

大和P I キャピタル株式会社によるファンド設立のお知らせ

大和P I パートナーズ株式会社の100%子会社である大和P I キャピタル株式会社(以下、「大和P I キャピタル」)は、大和P I キャピタルが管理運営する「大和P I C事業支援1号投資事業有限責任組合」(以下、「本ファンド」)の組成を2023年9月30日に完了したことをお知らせします。

なお、本件は金融商品取引所が定める適時開示基準に該当いたしません。

本ファンドには初回クロージングにて独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社横浜銀行、株式会社三井住友信託銀行、株式会社千葉銀行、株式会社三十三銀行等にご参画いただき、180億円のファンドサイズとなりました。引き続き、250億円での最終クロージングを目指して募集活動を行ってまいります。

本ファンドの運営を担う大和P I キャピタルは、20年以上にわたる大和証券グループでのプライベート・エクイティ投資の実績をもとに2022年9月に設立した会社です。

大和P I キャピタルの構成メンバーは、中小・中堅企業の抱える様々な課題に対して、信頼をベースとした投資を行い、多数の事業承継、カーブアウトによる子会社・事業部門の独立、成長資金調達等の課題を解決しつつ、企業成長の支援を行ってまいりました。また、近年ではコロナウィルス蔓延の影響により事業不振に陥る中小・中堅企業の支援も行ってまいりました。本ファンドはこの方針を引き継ぎ、培ってきた知見・経験をもとに、投資先企業の自律的経営の実現に向けた常駐等による伴走型支援に注力するとともに、規模拡大や効率向上のためのロールアップ(追加買収による企業価値の向上)戦略を積極的に推進することで、投資先企業の持続的な成長に全力で取り組んでまいります。

本ファンドの概要

| | |
|----------|-------------------------|
| 名称 | 大和P I C事業支援1号投資事業有限責任組合 |
| 設立日 | 2023年9月30日 |
| 最終クロージング | 2024年9月30日（予定） |
| 無限責任組合員 | 大和P I キャピタル株式会社 |
| 投資対象 | 国内の中小・中堅企業への友好的なバイアウト投資 |
| 組合契約期間 | 2023年9月30日～2033年12月31日 |
| 投資期間 | 2028年12月31日まで |

大和P I キャピタルの概要

| | |
|------|------------------------|
| 名称 | 大和P I キャピタル株式会社 |
| 事業内容 | プライベート・エクイティ投資事業 |
| 設立 | 2022年9月 |
| 資本金 | 大和P I キャピタル株式会社 |
| 株主 | 大和P I パートナーズ株式会社（100%） |
| 代表者 | 玉澤 康一 |
| 拠点 | （本社）東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 |

大和証券グループは、自己資金を用いて行ってきた投資ビジネスの一部を、ファンド化、証券化等のアセット・マネジメントビジネスモデルへ段階的に移行することを目指しており、投資家の皆様に対し魅力的な投資機会を提供すべく取り組んでいます。同時に、経営ビジョン「2030Vision」に掲げる「貯蓄からSDGsへ」をコアコンセプトに、資金循環の仕組みづくりを通じたSDGsの実現を目指します。ステークホルダーの皆様と共に、SDGsやESGに資する取組みを通じた中長期的な企業価値の向上およびサステナブルで豊かな社会の創造に努めてまいります。

- 本取組みにより達成を目指すSDGsの目標
 - 目標8：「働きがいも経済成長も」
 - 目標9：「産業と技術革新の基盤をつくろう」

以 上

（ご参考）大和証券グループのサステナビリティに関する取組み：

https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress